

放射能測定結果(試験焼却事前測定)

1. 放射能濃度測定結果

焼却灰等の放射性セシウム測定結果

試料採取日 平成24年11月28日の測定結果

単位: ベクレル/kg

試料名	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
一般廃棄物	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
焼却灰(主灰)1号炉	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
焼却灰(主灰)3号炉	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
飛灰 1号炉	24	7	17
飛灰 3号炉	20	7	13
処理灰	23	ND(<5)	18

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ5Bq/kg。

* 「ND」(Not Detected)の表記は不検出(検出下限値未満)の意味。

表中では「ND(<検出下限値)」と表している。以下同様。

測定方法: 平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器: ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2520)

測定機関: 日本海環境サービス㈱

主灰: ごみを燃やした際に発生する灰のうち、焼却炉から排出される灰(燃えがら)です。

飛灰: ごみを燃やした際に発生する灰のうち、排ガス出口のバグフィルターによって集められたばいじんです。

処理灰: 飛灰を埋立処分するために、薬品処理した灰です。

排ガス中の放射性セシウム測定結果

試料採取日 平成24年11月28日の測定結果

単位: ベクレル/ノルマル立方メートル

試料名	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
排ガス(ろ紙部) 1号炉	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)
排ガス(捕集水部) 1号炉	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)
排ガス(ろ紙部) 3号炉	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)
排ガス(捕集水部) 3号炉	ND(<0.4)	ND(<0.2)	ND(<0.2)

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ0.2Bq/kg。

測定方法: 平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

排ガス中の放射性物質をフィルターによるろ過捕集、吸収瓶による液体捕集で試料ガスを捕集します。

測定機関: 日本海環境サービス㈱

* 空気中の放射性物質の濃度限度

$$^{134}\text{Csの濃度 (Bq/m}^3) \div 20(\text{Bq/m}^3) + ^{137}\text{Csの濃度 (Bq/m}^3) \div 30(\text{Bq/m}^3) \leq 1$$

なお、上記の濃度限度は、同一人が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む空気を摂取したとしても、被ばく線量が一般公衆の許容値(年間1mSv)以下となる濃度として設定されたものです。

(放射線審議会基本部会「外部被ばく及び内部被ばくの評価法にかかる技術的指針」(平成11年4月))。

2. 空間放射線量率測定結果

敷地境界線等の空間放射線量率測定結果

測定日 平成24年11月28日の測定結果

単位: マイクロシーベルト/時

項目	バックグラウンド ①	敷地境界線②	敷地境界線③	敷地境界線④	敷地境界線⑤
空間放射線量率	0.08	0.05	0.07	0.07	0.06

測定方法: 平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器: NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル㈱製 型式TCS-172B)

測定機関: 富山地区広域圏事務組合

測定方法: 地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としています。

土壌中の放射性セシウム測定結果

立山町 試料採取日 平成24年12月3日の測定結果

単位:ベクレル/kg

項目	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
①末三賀西部公民館周辺(畑)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
②泊新公民館周辺(神社)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
③岩嶺野公民館横(神社)	25	ND(<5)	20
④下段公民館グラウンド	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑤釜ヶ淵小学校グラウンド	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑥大森グラウンド	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑦立山小学校グラウンド	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑧利田小学校グラウンド	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑨新瀬戸小学校グラウンド	10	5	5

富山市 試料採取日 平成24年12月4日の測定結果

⑩大山文化会館	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑪大庄地区コミュニティーセンター	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
⑫流杉浄水場(場内)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ5Bq/kg。

測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器:ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2520)

測定機関:日本海環境サービス(株)

周辺土壌の空間放射線量率測定結果

立山町 測定日 平成24年12月3日

単位:マイクロシーベルト/時

項目	空間線量率
①末三賀西部公民館周辺(畑)	0.06
②泊新公民館周辺(神社)	0.07
③岩嶺野公民館横(神社)	0.08
④下段公民館グラウンド	0.08
⑤釜ヶ淵小学校グラウンド	0.10
⑥大森グラウンド	0.09
⑦立山小学校グラウンド	0.07
⑧利田小学校グラウンド	0.07
⑨新瀬戸小学校グラウンド	0.09

富山市 測定日 平成24年12月4日

⑩大山文化会館	0.10
⑪大庄地区コミュニティーセンター	0.09
⑫流杉浄水場(場内)	0.08

測定方法:平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器:NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル(株)製 型式TCS-171)

測定機関:日本海環境サービス(株)

測定方法:地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値としています。